



ライオンズクラブ国際協会 333-B

2021-2022年度地区ニュース

＜上期号＞



真岡市 大前神社・恵比寿神社

ライオンズクラブ国際協会 333-B

2021-2022年度 地区ニュース



目次

・ ご挨拶 333-B地区ガバナー	水沼 孝夫	1
名誉顧問会議長	大阿久 九二男	2
333-B地区第1副地区ガバナー	三枝 久夫	2
333-B地区第2副地区ガバナー	後藤 一男	3
キャビネット幹事	塩田 秀樹	3
キャビネット会計	木村 貢一郎	3
・ 地区コーディネーター挨拶		4
・ 地区委員長挨拶		5～6
・ リジョン・チェアパーソン挨拶		7
・ ゾーン・チェアパーソン挨拶		8～9
・ キャビネット活動報告		10～13
・ クラブ活動報告		14～19
・ 中期5か年計画		20～22
・ 333-B地区キャビネット組織図		23
・ 333-B地区クラブ分布図		24



ライオンズクラブ国際協会333-B地区

地区ガバナー 水沼 孝夫

コロナ禍もやっと落ち着きをみせてまいりましたが、緊急事態宣言中にも関わらずガバナー公式訪問には特段のご協力をいただき無事終了することが出来ました。本当に有難うございます。

コロナ禍でもあり、非常に活動が困難な今だからこそ、この機会にライオンズクラブを今一度再認識し、アクティビティ・スローガンでもありませんリノベーション、刷新、再構築のチャンスだと捉えて、若い世代へのアプローチやクラブ運営をお願いしたいと思っています。ガバナーチームも全員揃いましたのでしっかりと333-B地区の再生を継続性を持って実行して参りたいと思います。現在、中期5か年計画(ビジョン2026)を策定しております。年明けには皆さんにお示ししたいと思います。

また、コロナ禍ということで、ZOOMや対面併用のハイブリッド会議を活用していただけるようにキャビネットの備品等も更新させていただきました。ICT環境や今課題となっているDX（デジタルトランスフォーメーション）のプラットフォームを国際協会は先駆けて整備しております。333-B地区も対応出来る環境整備を現在PR・IT委員会とともに進めております。333-B地区もZOOMの契約をしました。非常に便利に使えますので是非例会等にご利用ください。詳しくはCAB事務局までお問い合わせください。

そして、ACTも今、必要とされている所に、既成の概念にとらわれずしっかりとリサーチして奉仕活動をしてください。パンデミックの中で多くの奉仕の対象が広がっています。また、ボランティア団体や趣味の団体を丸ごとスペシャルティクラブとしてEXTすることも可能です。奉仕の輪を広げて行くチャンスでもあります。自分の持てる知識や得意とすることを奉仕活動に結び付けることによって、生涯を通した素晴らしいACTになります。メンバーそれぞれの特性を生かした奉仕がたくさんあるはずです。その掘り起こしを是非お願いしたいと思います。

「知行合一」の精神でこのコロナ禍を乗り切り、地区目標の達成に向けて頑張っていきたいと思っています。どうぞご支援ご協力の程よろしく願いいたします。





名誉顧問会議長 大阿久 九二男

今年度も第一四半期が過ぎ、水沼ガバナー及びキャビネット構成員の皆様は、ガバナー方針であります5つのリノベーションに向け、更に一丸となって取り組まれておられると思います。特に会員増強におかれましては、今期も否応なしに期待されております。コロナ感染もかなり減少傾向にあり、各クラブも徐々に活動が増えてきている今こそ行動すべき瞬間です。コロナ禍だからこそ、会員一人一人がお互いに感謝し、理解し合い力を合わせて新たな奉仕活動が広がっていくものと確信しております。水沼ガバナーの掲げた、今年度の地区目標 【新クラブ結成1】 【支部クラブ2】 【会員純増50名】を達成し、地区活性化に貢献できるように皆様と共に頑張りたいと思っております。

ライオンズが変わるのを待っているのではなく、あなた達がライオンズを変えてください。ライオンズを楽しむのは皆さんです。

皆様の健康と安全を最優先しつつ、333-B地区を盛り上げていきましょう！



第1副地区ガバナー 三枝 久夫

11月にはいい、ワクチン接種の効果なのか、急激に感染者が減ってきました。経済活動も活発になりつつありますが、やはり以前のようににはなっていないように感じます。各クラブにおかれましては、少しずつ奉仕活動を再開しているように思われます。ウィズコロナの時代になり、その変化に対応した奉仕に再構築・リノベーションが必要になるかと思えます。

来年度よりGMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）が新たに展開されます。もちろん会員増強プログラムです。奉仕の輪を広げ、より多くの人に奉仕を届けるには会員増強はなくてはならない、必須事項です。

GMAは、新クラブエクステンション・新入会員増強・会員の満足度アップの3本の柱になります。3本の柱でチームを組み、会員増強と、退会防止を行い会員の純増を行います。4290・4400・4690 この数字は日本における過去3年間の会員の純減です。クラブにおきましては新クラブ結成8クラブ（うち2クラブが私たちの333-B地区です）解散クラブ66、58クラブの減少になります。

11月現在、日本では期首会員数13,113名 入会291名 退会209名 純増82名です。

6月末での退会がなければ、純増は可能です。

現在、会員増強の中期5か年計画を、ガバナーチームにおきまして策定中です。次年度、そしてそのまた次年度につながるように計画していきたいと考えています。



第2副地区ガバナー 後藤 一男

この度、333-B地区第二副地区ガバナーにご承認いただきました、2R-2Z栃木うづまライオンズクラブ所属、L後藤一男です。ここ数年、我が333-B地区においては第二副地区ガバナーの不在が続いており、このままではという事で、2R在籍の名誉顧問の皆様の勧めにより、務めさせて戴くことになりました。ガバナー・スローガン「知行合一」を掲げられる水沼ガバナーのもと、至らない点が多々あるとは存じますが、精一杯取り組ませていただきます。よろしくお願いいたします。

早いもので、水沼ガバナーの1年がスタートして中盤を迎えています。コロナ禍が収まりつつある中で、キャビネットを構成される役員の皆様の活躍の成果が目に見えて増えてこられる時期でもあります。各委員会の活躍とともに、若い会員の方々の活躍を期待し、新しい風が吹き荒れてくることをお願いいたします。

水沼ガバナーの提唱されている5か年計画の下で、水沼ガバナーの手足となり働く皆様と共に精一杯働くことを誓い、同時にコロナ禍蔓延の終結と、皆様の奉仕活動およびご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



キャビネット幹事 塩田 秀樹

本年度も新型コロナウイルスの影響でモンテリオール国際大会が中止となり厳しいスタートとなりました。しかしながらここ数年懸案事項でありました第2副地区ガバナーも早期に決まり、ガバナーチームで活動ができるようになりこれからの活動が楽しみであります。333-B地区水沼ガバナーも5か年計画の地区総合戦略を立案し実行してまいります。キャビネット幹事として最大限の協力と皆さんのご協力をお願い致します。

さて、今期のガバナー・スローガンは『知行合一』、アクティビティ・スローガンは『リノベーション333-B地区の可能性を信じて We Serve』の基100日が過ぎ、ガバナー公式訪問も終了し、訪問先々で様々なアクティビティの活動を伺って大変参考になっています。今後とも皆様のご協力お願い致します。



キャビネット会計 木村 貢一郎

コロナ禍も減少傾向になってきており、ライオンズクラブ活動も例年通りに戻れば良いかなと思っています。

水沼ガバナー・スローガン「知行合一」5つのガバナー方針の伝達に、各リジョン・ゾーンの公式訪問及びキャビネット会計業務等を頑張っております。

会員数減少の阻止は勿論のことですが、会員数増強を目標に三役共々頑張ります。



地区GSTコーディネーター

GST・ACT参加委員長 齋藤 正光

今期GSTコーディネーター及びGST・ACT参加委員長を拝命してから、現在丸4カ月が経過しようとし、この報告が皆様に読んでいただける時には半期が終了しています。自分なりに職務を達成べく頑張っているつもりですが、なかなか先に進めず悩みは増すばかりという現状でしたが、水沼ガバナー、三枝第1・後藤第2副地区ガバナーから提出された「5カ年計画」により、新たな目標が明確化されました。今期の1/3を費やし、「何を成すか」「何から始めるか」について考えて来ましたが、「年度短期中にひとりでは、何もできない」とし、多数の協力を得られても「今期完結では無理」ではと、悲観的になっていた事に大いに反省しています。心機一転、次期へと継続できる足場づくりに専念すべく、気持ちを改めています。

『「奉仕」という、すばらしい行動、活動目標』を各クラブが其々の特長を活かして掲げる事は、非常に光栄なことであり、本来、胸躍らせて楽しむべき事と思います。今期中に当地区の仲間にお手伝いできる、私の目標は、「現状をきちんと見直し、その範囲で、全会員がみんなで楽しめる奉仕活動を継続」し、さらに「その活動を広報して、理解 協力者を増やす努力を怠らず」に、「他の奉仕団体や他クラブの活動を、ネット等利用し、外部の情報や需要を常に自分達の発展に活かす」事と決めました。

それらが出来るかどうかの大切な事柄の中に、「ITの活用」も加わります。PR・IT委員長のお力も借り、見たことも会ったこともない人達と、あらゆるサイトを通じて、「奉仕」活動の 大切さ、継続達成できた時の喜びを共有できたら、どんなに素晴らしいでしょう。当地区各指導者の皆様と共に我々の活動を子供から大人まで、広く知らしめるシステム化の手掛かりを次の担当者に引き継ぐように挑めればと思います。



GMTコーディネーター

会員増強・EXT・維持委員長 関本 順一

水沼孝夫ガバナーのスローガン「知行合一」、「知識と行為は一体であり、本当の知は実践を伴わなければならないこと」の基、皆さんの知識をお借りし、それを実践しながら1年間活動させていただく所存です。

今期、期首の333-B地区の会員数は1,433名、特別家族会員309名を除くと1,124名で、地区を構成する1,250人以上の正会員を下回っている大変深刻な状況でのスタートです。

会員増強 今期目標・新規入会者100名 EXT 1クラブ結成

会員維持 退会者50名以内 会員純増50名

このコロナ禍で、会員増強・会員維持が難しい状況では有りますが、今期の目標を達成すべく、333-B地区一体となり『一人が一人を誘う』をお願い致します。

又、同好会や趣味など共通の関心事でつながっている既存のグループをスペシャルティクラブとして他地区では新クラブとして多数誕生していますので、333-B地区でも既にある気の合う仲間の集いをまずは支部にしてみませんか。全クラブ、全会員の皆様にライオンズクラブの魅力をPRしていただき会員増強・維持にご協力いただきますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



GLTコーディネーター

指導力育成・長期計画・青年アカデミー委員長 高山 仁

早いもので役職を任命されてから、半期が過ぎようとしています。私の役職の役割とは、『公認ガイディング・ライオン及び指導力育成研修会』や『青年アカデミー・新人スクール講習会』を通して、現状のライオンズ、そして今後のライオンズ活動を行う上でなくてはならない、次代を担う若手・女性・リーダーの発掘と育成が目的です。

講習会や研修会をする事により、若手会員の早期退会が減り、熱心な若手ライオンが育つ事により、所属クラブの運営・アクティビティが活性化し、会員増強の原動力となるとと思います。講習会に於いても、まずは楽しく、為になる様な講習会を企画したいと思いますので、今後とも宜しくご協力くださいます様お願い致します。



スペシャルティクラブ・FWTコーディネーター

支部・女性・家族会員増強委員長 山中 みゆき

SPC・FWTコーディネーターを務めます真岡LC所属の山中みゆきです。5年前、長年ライオンズ会員だった父が他界し、父のお仲間たちのすすめで入会したライオン2世です。

小さい頃から聞いていたせいか、ライオンズヒムは初日から歌えたり、50周年記念誌作成のために事務局の古いアルバムを開けたら、小学生の頃の私や、今の私より若い父の写真があったりと、2世あるあるを実感しています。

初出向の初委員長に加えて、真岡LC幹事とダブルの重責に押しつぶされながら、何事も経験、日々勉強の精神で頑張っています。少しでも、F(家族)W(女性)の為になればと思います。よろしくお願い致します。



年次大会委員長 片岡 祥二

真岡ライオンズクラブに入会して43年を迎えている私ですが、多くのライオンズクラブの仲間が鬼籍に入られたこともあり、一時は心に穴が開いたようでしばらく例会も欠席しがちになりました。今年度は真岡ライオンズクラブに柴ガバナー誕生して以来16年ぶりに水沼ガバナーが誕生し、クラブにも再び活気が戻ってきたように思います。県内多くのクラブを見渡しても、メンバーの高齢化の様相が呈していることは否めません。そんな中であって真岡ライオンズクラブは比較的世代交代がうまくいっている方ではないでしょうか。これまでの自身の生き方を振り返ると、ライオンズクラブメンバーとの関わり失くしては語れない。それだけ縁を頂いていることに感謝しています。

第68回年次大会は下記の日程で実施しますので、多数のご参加をお願い申し上げます。

第68回年次大会記念ゴルフ	2022年4月 8日(金)	もおか鬼怒公園ゴルフ倶楽部
第68回年次大会前夜祭	2022年4月23日(土)	フォーシーズン静風
第68回年次大会	2022年4月24日(日)	市民いちごホール真岡市民会館



LCIF・アラート・献眼・献血・糖尿病予防委員長 江連 真代

今期も半期が過ぎようとしております。「光陰矢の如し」ボランティア活動をするためには、労力ACTと金銭ACTが必要です。コロナ禍により、世界中が不況に陥り貧困の人々が増加しております。このような時期だからこそ、ライオンズの奉仕活動が大変重要になってまいりました。どうぞ、「LCIFキャンペーン」にご協力をお願い致します。一人のライオンが年間100ドル(約1万円)の献金をして、人々を困難から救おうではありませんか！

アラートに関しては、地球温暖化に歯止めをするために、日々の生活を見直しましょう。献眼・献血・糖尿病予防につきましても、ご協力をお願い致します。



大会参加・環境保全委員長 塩澤 達俊

「さすがはライオンズ！」と感じる日々です。

拝命いたしました環境と国際大会の分野からもそう感じますが、水沼ガバナーをはじめキャビネット役員の皆さま、そして、全てのライオンの皆さまお一人お一人と話すにつけ、関わらせていただくにつけ、ただ只、敬服でございます。

と申しますのも、私の本業は世界のNGOのひとつであるYMCA(ボランティアや青少年育成、社会課題解決)なのですが、ライオンズの活動は完全なる奉仕！で、しかもインパクトがローカルとグローバルにわたってすごいです。これはライオンの皆さまの志が「本物」である証だと思います。このようなライオンズの一員としてお役に当たれること本当に感謝しております。



PR・IT・会則・クラブ間交流委員長 横田 敏弘

委員長を拝命しましたが、キャビネットの役職は初めてのことで戸惑っているうちに半年が過ぎてしまいました。

現在、ホームページのリニューアルということで、つぎの3点を強化いたしたく進めているところです。

- ・活動報告等の投稿ニュースをカテゴリー分けし、過年度を含め容易に検索できるようにする。また、メンバーの多くの方が簡単に投稿できるようにする。
- ・キャビネット会議資料等と運営に関する資料を、過年度分の資料を含め閲覧できるようにする。また、ライオンズクラブ国際協会等の運営に有用なページへのリンクを作成する。
- ・ライオンズPRについては、Twitter、YouTube、Facebook等のSNSを活用し、写真や動画などで活動状況を公開し、ホームページとリンクする。

ライオンアカウントの登録推進についても、マニュアル等を活用し進めていきたいと思えます。最後に、今回の地区ニュース上期発行につきましては皆様方のご協力をいただき大変ありがとうございました。



YCE・レオ・青少年育成委員長 福田 克之

不安はありましたが、焦りは無かった2021－2022年度も、半分が過ぎました。

残り半分、委員会としては、SDGsの推進や各青少年活動への支援、各種団体との連携協力等、また栃木県内で開催される、各種YCE・レオ・青少年育成委員会と関連する行事については、共催や後援をして参ります。

水沼孝夫地区ガバナーのアクティビティ・スローガン（リノベーション刷新、再構築）のもと、しっかり務めさせていただきます。

引き続き、皆様のご協力ご支援の程をお願い致します。



ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長 谷端 真貴子

ライオンズクエストはとても素晴らしいプログラムだと思っていましたので、この度委員長を務めさせていただくことになり、大変光栄です。

ライオンズクエストはLCIFの交付金を使ってできる活動で、クラブの負担が一切なくできるアクティビティです。まず一人でも多くのメンバーにライオンズクエストを知っていただいて、ワークショップができるクラブを増やしていきたいと思っています。

また薬物乱用防止教室については、すでに実施しているクラブの取り組みについて共有できる機会を提供し、一つでも多くのクラブが実施できるようにしていきたいと思えます。

1年間、ご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。



1R リジョン・チェアパーソン 清田 明

来年のモントリオール国際大会の可能性はまだ微妙なところもあるかもしれませんが、世界各国から何万人ものライオンが集う会場に入ると、世界にはこんなに多くの仲間がいることに圧倒され、感動します。海外で久しぶりに再会する他の複合地区のYCEの旧友と旧交を温めることもしばしばです。会員増強とは、そういった感動ある機会を増やす事という考え方に置き換えることもできるのではないのでしょうか。

多くの仲間を募って、ともに奉仕をする、現状では最も難しいことのようにですが、また、最も楽しいことだと思います。



2R リジョン・チェアパーソン 河野 慶太

2Rでは前年度新クラブ2クラブ、レオクラブ1クラブを結成致しました。今期も引き続き新クラブ結成を目標としておりますが、残りの時間を考えたらずはスペシャルティクラブからとメンバーに呼びかけております。スペシャルティクラブでも国際会費等を支払えば正会員の枠に入るとお聞きしております。先ずは5名から結成できる支部（スペシャルティクラブ）、1クラブ以上の結成を目標にしております。



3R リジョン・チェアパーソン 馬場 伸裕

私は、このたび2021～2022水沼ガバナーのキャビネットにおいて、3Rリジョン・チェアパーソンを拝命いたしました馬場伸裕と申します。宇都宮ライオンズクラブに所属しています。

地区役員は一度計経験したことがありますが、RCは初めての就任となります。着任するに当たり、リジョン・チェアパーソンとはどんな役職で、どんなことをすれば良いのか改めて勉強しなおしました。何もわからないままスタートでしたが時間が経つとともに、責任の重さを感じております。何よりクラブ会長との兼任という大変な状況ではございますが、自分の能力でできることは限られているので、自分なりにできる範囲で全力で職務を遂行してまいりたいと思っております。何より水沼ガバナーをはじめ、キャビネット役員の皆様、リジョン内の各地区役員、ZC等皆様にご迷惑をおかけすることのないよう努めてまいり所存でございます。何卒ご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



4R リジョン・チェアパーソン 見目 久野里

1998年（H10年）11月、私はライオンズクラブに入会した。それ以来いつ辞めようかと迷いつつその決断が出来ないで今日に至る。未練がましい己に情けなくなるのだがそれが自分に関わってやまない「ライオンズクラブ」なのである。

相当な期間片思いをして今日に至り、なぜかRCまで上り詰めた。多分周辺に迷惑をお掛けしてるだろうが構うことはない。厭世主義ではないが迎合主義でもない。言いたいことはいう。そういう仲間がいる以上私は今後も「片思い」で甘んじていくつもりだ。

一度限りの人生、少しの「愛」でいいから求める人が居たら思いを寄せようではないか。現場へ行こう。求めている人に耳を傾けよう。自分に何が出来るか理解するだろう。出来ることからやろう。「無償の愛」ほど輝かしいものはこの世にあらうはずがない。



1R1Z ゾーン・チェアパーソン 長竹 孝二

5ヶ月間の活動がコロナ禍の中、思うようになりませんでした。第1に各クラブ例会の出席率低下、奉仕活動の中止、ガバナー公式訪問延期及び縮小でした。ただ一つ良かった事は、日曜日に変更された献血会の献血者が各クラブ開催で70名～90名となりすばらしい成績を納めました。これからはコロナが弱まり、ゾーン内の組織の活性化を図り弱体化した内部を元の魅力ある組織に戻して行きたい。

後期は各クラブ間協力し合って、会員増強、新しいアクティビティ開拓、会員同士の交流をはかっていきたい。



1R2Z ゾーン・チェアパーソン 若田部 久吉

今期、ZC就任にあたり特に感じたことは、コロナ感染症によりどのようなライオンズクラブの活動ができるだろうか。クラブメンバーと相談し、10月までは活動休止をして、11月から活動することが決まりました。

残念ではありますが・・・今期最初の思いでありました。



2R1Z ゾーン・チェアパーソン 高久 靖男

2R1Z ZCを拝命致しました小山西LC所属L高久です。

コロナ禍の中、思うような活動ができず、5ヶ月がたちました。各クラブでは献血が主な活動でした。特に小中学校の青少年育成の活動が延期となり12月以降に予定されています。

下半期は延期されていた活動を行い、コロナ禍でも出来る会員増強・LCIF献金などを中心に頑張っていきたいと思います。また、ガバナー方針の中期5か年計画をすすめられるよう努めていきたいと考えます。



2R2Z ゾーン・チェアパーソン 田沼 常宜

ゾーンチェアパーソンに就任より、4か月の時間が経過いたしました。初めに、各クラブのゾーン運営について、強力なご協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。新型コロナウイルスの渦中にあり、各クラブのACTや例会運営について、大変なご苦勞をされていることと、推察申し上げます。

さて、栃木県のライオンズメンバー会員が、危機的な状況にあることを情報として、具体的に知ることとなり、大きな危惧を抱いていました。

水沼ガバナーより、中期5か年計画が提示され、連続性のあるプランに、心を強くしています。各クラブの特性に合わせた計画を作成し、実行し、検証を重ねながら、進めて参ります。ゾーン内のクラブが、成功例を共有しながら、自クラブには、何が出来るのか討論を深めて、会員増強、退会防止に努めてまいります。

今年度、後期には結果を出すことができれば、各クラブとも自信を持ちながら切磋琢磨して、推進できるものと考えています。

子供は日本の宝。子供は日本の未来。このことのために生かされていると考える私は、子供たちがチャンスの平等さえない現状を、深く憂慮する一人でもあります。子供の貧困率7%という現状改善に、草の根活動としてライオンズのACTとして、少しでも貢献してまいります。



3R1Z ゾーン・チェアパーソン 森田 陽子

3R1Zゾーン・チェアパーソンを拝命致しました宇都宮おおり高根沢ライオンズクラブL森田です。

今期の地区ガバナースローガンであります「知行合一」に基きまして、ゾーンの要である役割をしっかり受け継ぎ、会員増強・LCIF(1,000ドル)献金などを重点的に取り組んでおります。また、ゾーン活動として子供の貧困対策に力を注いでいます。

各クラブより持ち寄った品々や近隣スーパーなどに声かけをし、ご提供いただいた賞味期限近の品を県支援機構に贈呈しました。この活動を今後も引き続き実施予定です。

3R1Zの4クラブが一丸となり邁進してまいります。下半期も皆様のご指導の程よろしくお願い致します。



3R2Z ゾーン・チェアパーソン 高橋 啓子

水沼ガバナーのスローガン、方針に基づき今期のゾーンとしての目標を立ててみました。

3R2Zはガバナーの基盤となるべくその目標に向かい、いかにして7クラブ3支部が力を結集し実績を残せるのか思考、各クラブは伝統もありメンバー同士の信頼関係も厚く健全なクラブ運営がなされており、ここに必要なのは新しいメンバーの新鮮で、令和の時代に合った感覚！まさしくリノベーションの契機となれる人達の参加が不可欠です。

現状を打破する力、一人二人では出来ないことをクラブとして、またゾーンとして不可能を可能にしていけたらより理想に近づけると思います。現況を見直す良いきっかけになればと思量しています。



4R1Z ゾーン・チェアパーソン 小林 達夫

4R1Zゾーン・チェアパーソンを務めることになりました今市LC所属のL小林です。4R1Zゾーンの6クラブは昨年同様コロナ禍の多くの制約がある中ですが、可能な限りの活動をしていただいています。ゾーン・チェアパーソンとしては各クラブの工夫した活動について、その内容を共有していただくよう情報交換の場を作っていきたいと思っています。また各クラブにはそれぞれ特色のある奉仕活動があります。それらをさらに強化し、クラブらしさを際立ったものにしていくことが、クラブの存在感を増していくものと考えています。ゾーン・チェアパーソンとして各クラブにサポートしていけたらと考えています。今年1年間よろしくお願いします。



4R2Z ゾーン・チェアパーソン 平川 琢己

私は、那須野ヶ原LCの指名を頂き、今期4R2Zのゾーン・チェアパーソンを拝命しました。微力ではございますが、ライオンズメンバーの支援をいただき、キャビネットはもとよりゾーンの皆様のご理解とご協力を得て、各クラブの発展に少しでも寄与出来ればと思っています。ゾーンのメンバーと共に明るく楽しく、ガバナー方針を達成出来るように1年間頑張っていきます。新型コロナウイルスに苦しめられた日々の夜明けは、もう近いと思います。

コロナ終息後は、世界が、日本国中が、ライオンズのACTを待ち望んでいます。

その期待に「知行合一」の精神で、ライオンズの底力を見せ付けましょう。

キャビネット活動報告

次期キャビネット構成員およびクラブ役員研修会

2021年6月12日(土)

護国会館

次期キャビネット構成員およびクラブ役員研修会は、昨年同様コロナウィルス感染拡大防止対策（人数制限・時間短縮）の中、新年度へ向けて開催されました。



講師 L植村茂敏



講師 L石崎義夫

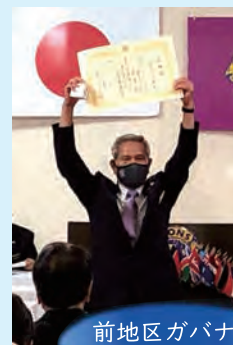
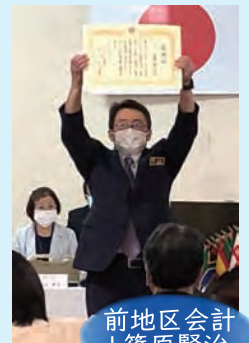


第1回キャビネット会議

2021年7月18日(日)

護国会館

第1回キャビネット会議が開催されました。水沼ガバナーの挨拶、そして新役員へ委嘱状が渡され、新キャビネットのスタートです。また、前年度キャビネット三役への感謝状が贈呈されました。

前地区ガバナー
L大阿久九二男前地区会計
L篠原賢治

表敬訪問

2021年7月26日(月)

キャビネット新三役が栃木県知事・下野新聞社・とちぎテレビにご挨拶に伺いました。



栃木県知事福田富一様と

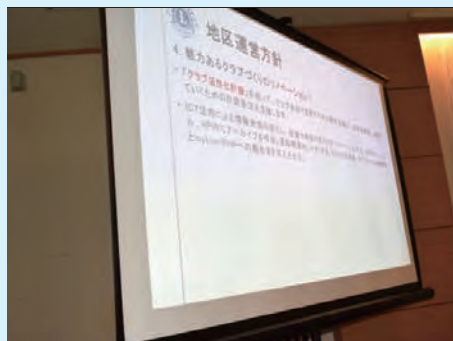


下野新聞社専務取締役飯島一彦様と

ガバナー公式訪問



R	RC名	Z	ZC名	開催日	会場
1	清田 明 (足利西)	1	長竹 孝二(足利)	10月24日(土)	足利市 蓮袋館
		2	若田部 久吉(佐野)	12月 4日(土)	佐野市 ホテルサンルート佐野
2	河野 慶太 (下野)	1	高久 靖男(小山西)	8月28日(土)	小山市 小山商工会議所
		2	田沼 常宜(藤岡)	8月21日(土)	栃木市 栃木サンプラザ
3	馬場 伸裕 (宇都宮)	1	森田 陽子(宇都宮おおるり高根沢)	10月 9日(土)	宇都宮市 割烹ニューみらく
		2	高橋 啓子(宇都宮マロニエ)	10月16日(土)	宇都宮市 ホテル東日本宇都宮
4	見目 久野里 (宇都宮ひかり)	1	小林 達夫(今市)	9月18日(土)	日光市 あさのオールラウンドホール
		2	平川 琢己(那須野ヶ原)	10月 2日(土)	那須塩原市 割烹石山



公認ガイディング・ライオン及び指導力育成研修会

2021年9月26日(日)

護国会館



講師に330複合地区GLTコーディネーターの濱野雅司様を迎えて研修会が行われました。今回初めて、会場とオンライン併用での研修会でしたが、何とか無事に終了することができました。受講者の皆様の今後の活躍を期待致します。

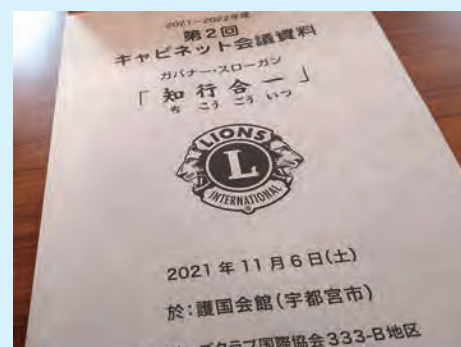


第2回キャビネット会議

2021年11月6日(土)

護国会館

第2回キャビネット会議が開催されました。緊急事態宣言も解除され、キャビネットの活動も本格的に動き出しました。



333複合地区 GMT/スペシャルティクラブ・FWT合同研修会

2021年11月9日(火)

NASPA NEW OTANI

越後湯沢のナスパニューオータニにてハイブリッドで開催されました。会場には約240名、オンラインでは約20名が参加、丸1日研修が行われ、333-B地区からも多数のメンバーが参加いたしました。



足尾の植樹

2021年11月14日(日)

足尾砂防ダム



足尾砂防ダム付近にて毎年恒例の植樹を開催
ご家族も含め多くのメンバーに参加していただき、一人一本の植樹を行いました。いつの日かこの山が緑で満たされることを祈っています。



植樹事業を開催することが出来なかった2019-2020年度の看板も設置いたしました。



ライオンズクエストセミナー

2021年11月21日(日)

護国会館



この日は2つのセミナーが行われました。午前の部ではライオンズクエスト認定講師外川澄子様をお迎えしライオンズクエストセミナーを行いました。

薬物乱用防止教育認定講師養成講座

2021年11月21日(日)

護国会館

午後には薬物乱用防止教育認定講師養成講座を行いました。認定講師となられたメンバーによる今後の「薬物乱用防止教室」の一層の充実をご期待いたします。



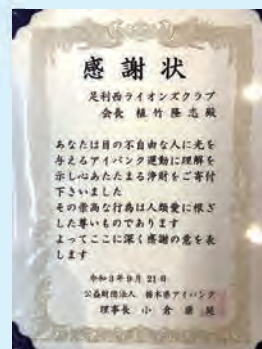
クラブ活動報告

足利西ライオンズクラブ
献血会

2021年8月8日(日)10:00～16:00
アシコタウンにて開催。
クラブメンバーの事前の声をかけ
を実施した結果、たくさんの方々のご協力
を頂く事が出来ました。



アイバンク募金寄付



2021年9月21日(火)
アイバンク募金を寄付し、感謝状をいただきました。
ご協力いただいた皆様に感謝いたします。

足利中央ライオンズクラブ
献血会

2021年10月10日(日)10:00～16:00
お天気に恵まれ、また、日曜日のアシコタウンの開催のためか大勢
の方が献血にご協力していただきました。
献血者数 81名(内訳 400ml 78名・200ml 3名)
なお献血された方にティッシュペーパーと飲み物それとL清水作成の
足利中央ライオンズクラブパンフレット、清田リジョンチェアパー
ソン作成のライオンズクラブパンフレットをお渡ししました。

田沼ライオンズクラブ
奉仕デー

2021年10月24日(日)8:00
旧田沼庁舎に集合し庁舎付近の道路清掃及び
ゴミ拾い作業を実行。
奉仕範囲 ・旧庁舎から市民病院まで
・旧庁舎から国道293まで
・旧庁舎からあそ野学園まで
17名の出席を頂き約1時間行いました。

葛生ライオンズクラブ
献血会

2021年10月30日(日)/どまんなかたぬま
血液量34,200ml 受付92名 献血者87名



国際奉仕デー



感謝状受領

2021年10月26日(木)/栃木県公館
栃木県教育委員会より佐野市立葛生中学校
でのクエストを活用した薬物乱用防止教室
が評価



2021年10月24日(日)/国道293沿いゴミ拾い
総勢35名 クラブ会員8名 支部会員5名 ボウイスカウト22名

下野ライオンズクラブ ナイター野球大会



2021年8月6日(金)/下野市内球場

8月6日下野市内において第39回下野ライオンズクラブナイター野球大会が開催されました。この大会は今年引退する6年生の思い出になるようにとナイター試合を経験してもらうために行われております。今年は台風接近の影響で開催延期となり、新型コロナウイルスの感染拡大もありトーナメント方式ではなく親善試合形式で、市内3球場に分かれての開催でした様々な行事が中止となる中、感染対策にご協力いただき無事開催することが出来ました。選手たちの全力プレーにライオンズメンバーも感動し元気をいただきました。



小山西ライオンズクラブ 献血会

2021年7月22日(木)10:00~16:00

小山ハーベストウォークにて小山西LCによる献血会を開催しました。

当日受付者数 71名 献血者数 69名 400ml 69名

ご協力頂きました皆様ありがとうございました。



栃木ライオンズクラブ 太平山あじさい坂追肥清掃



2021年8月22日(日)

あじさい坂追肥及び清掃奉仕作業、毎年の恒例行事です。

今回は栃木青年会議所のメンバーにも参加してもらいました。

藤岡ライオンズクラブ 献血活動



2021年10月20日(水)

藤岡ライオンズクラブの献血運動および薬物乱用防止運動が栃木市藤岡町のファミリーマート栃木藤岡店さん駐車場において実施されました。多くの方にご協力いただき、受付者数40名、献血者数36名の方が献血にご協力をしていただきました。また、薬物乱用防止運動で啓発用絆創膏と会員募集ボールペンの配布を行いました。

栃木うづまライオンズクラブ 栃本市総合運動公園の清掃



2021年11月13日(土)
栃本市総合運動公園の清掃を吹上中学生とともに行いました。これからも気がねなくアクティビティが出来ることを願います。



栃木セントラルライオンズクラブ 2R2Z 地区委員例会訪問



2021年9月8日(水)
9月第一例会・2R2Z地区委員例会訪問を行いました。(地区役員への質問やクラブ委員長への質問など有意義な例会訪問になりました。)



フットベースボール大会

令和3年10月10日(日)
第25回栃木セントラルライオンズ杯フットベースボール大会を行いました。



333B2R2Z 合同ACT



2021年10月10日(日)
333B2R2Z合同ACTを渡良瀬遊水地で行いました。(ワクチンキャップの回収と清掃を行いました。)
国特別天然記念物コウノトリの人工巢塔寄贈の設置候補地をヘリを使って視察しました。

石橋ライオンズクラブ 献血会

2021年10月17日(日)/ヨークベニマル石橋店
雨の中、71名の方に献血をしていただき大変ありがとうございました。



姿川クリーン作戦

2021年11月13日(日) 姿川にてゴミ拾いを開催



宇都宮東ライオンズクラブ こども食堂応援事業

2019年より始まったこども食堂応援事業。今回で第4回を迎えました。小沼一正委員長・山田みやこ副委員長のもと、今回も現金83,627円、お米165Kg、カップラーメン7ケース、他缶詰等食品類を提供しました。



真岡ライオンズクラブ 街頭献血



今年度最初の街頭献血が行われました。大変暑い日ではありましたが、多くの方に献血に来ていただきました。

受付人数50名中、400ml献血45名、200ml献血3名の皆様にご協力を頂きました。

宇都宮河内ライオンズクラブ 青少年育成活動

10月13日(水)15時～ 栃木県宇都宮市JR岡本駅東口

旧河内町・上河内町の小学6年生296名を対象に児童標語「テーマ：笑う」の募集を行い優秀標語12選を選定し、優秀者に対して表彰および記念品の贈呈式を開催しました。優秀標語はJR岡本駅東側の掲示板に1年間掲示されます。また、参加賞として284名の生徒に記念品の贈呈を行いました。



宇都宮中央ライオンズクラブ

2021年7月3日(土)及び4日(日)/宇都宮市立陽南小学校及び宇都宮市立宮の原小学校
簡単な説明：ボランティアの輪を広げる大会

今年で3度目となる、宇都宮中央ライオンズクラブ杯小学生バレーボール交流大会を昨年末に国際協会から認証になりました、宇都宮中央レオクラブと共に開催いたしました。

バレーボール大会は主に青少年健全育成を目的としております。大会出場という機会の提供、そして出場することにより技術向上は基より、より深い仲間意識の構築等心の成長も目的としています。また、大会の開催にあたり、視覚障害者の就労施設【社会福祉法人 善光会 とちぎライトセンター】様をお招きし、施設についてご講演いただくと共に、施設利用者が作った「さをり織」の品物やクッキーなどの販売を行っていただきました。大会の参加費も全額寄付させていただきました。また、参加するにあたり、選手にアルミ缶を持参いただき、我々が支援している作業所に寄付をいたしました。

このような施設があるということを周知し、身近なボランティアを行うことで、未来ある子どもたちの温かい心の形成の支援につなげていきたいという思いであります。



黒磯ライオンズクラブ

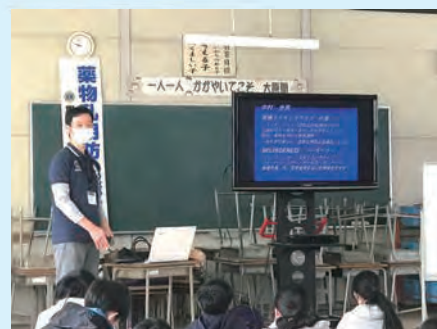
黒磯ライオンズクラブはコロナ禍の中で、出来ることを精一杯ということ、薬物乱用防止教室、献血ACTを中心に活動しております。

献血ACTは10月10日(日)のものです。
薬物乱用防止教室は11月10日(水)大原間小学校のものです。

献血ACT



薬物乱用防止教室



大田原ライオンズクラブ

大田原LCでは今期に入り薬物乱用防止教室を小学校にて7回開催いたしました。
 献血ACTもヨークベニマル大田原店駐車場にて毎月開催しております。
 姉妹提携クラブの白河小峰LCと合同で国際医療福祉大学へお米を寄贈しました。

薬物乱用防止教室



合同ACT お米寄贈

西那須野ライオンズクラブ
献血アクティビティ

2021年11月14日

新型コロナの緊急事態宣言も解除され、感染者も減少する中まだまだ安心は出来ませんが、重要な奉仕活動の一つである献血をヨークベニマル様の駐車場をお借りして行いました。前回までは感染リスクを防ぐため、献血活動も人数制限をして実施していましたが、今日はメンバー全員に声をかけての献血でした。

さらに今回は国際医療福祉大学の学生による奉仕団、アルメリアが協力をしてくれたので献血された方への謝礼品と献眼、盲導犬協会への支援等啓蒙活動用パンフレット準備も大変素早く用意する事ができました。当日は天気にも恵まれて献血受付者90名、86名に献血をしていただきました。大変ありがとうございました。

那須野ヶ原ライオンズクラブ
ニュースレター

那須野ヶ原LCはニュースレターを作成し全会員とアクティビティ等を共有しています。
 献血ACTは毎月実施し、7月には小学生女子ソフトボール大会を開催しました。
 いちご一会とちぎ国体の前身である「キッズトライアスロン大会」にも協賛しています。
 東日本盲導犬協会と国際医療福祉大学の献血者へお米を寄贈いたしました。





333-B地区中期5か年計画 VISION2026

1. 333-B地区中期5か年計画策定について(概要)
2. 地区ビジョン及び戦略計画の構成
3. 333-B地区中期5か年計画のタイムライン
4. 戦略計画 リノベーション1~4
5. 地区GAT及び役員選定におけるガイドライン
6. グローバル重点分野
7. GMAの目的 4段階プロセス アプローチ支援
8. 中期5か年計画 GMA目標値 グラフ
9. GMA 【SWOT分析】(1) (2) ワークシート
10. 地区ビジョン(各セクションごとの成長目標)

奉仕事業、会員増強、指導力育成、LCIF、マーケティング・コミュニケーション・IT
独自のカスタム目標 薬物乱用防止、ライオンズクエスト、YCE・レオ、その他

**333-B地区
中期5か年計画策定について VISION2026**

《概要》

333-B地区中期5か年計画は、当地区の会員減少や高齢化が進む一方で、現状のままであれば早晩地区運営に支障をきたすことが予想されます。333-B地区の未来を見据えて、ライオンズクラブ国際協会のテーマであるWe Serveを念頭に地区の在り方をリノベーション(刷新、再構築)していこうとするものです。

会員の維持・増強については、2022年度より始まるグローバル・メンバーシップ・アプローチ(GMA)、を取り入れての中期5か年計画とします。GMAは戦略的プロセスと一連のリソースを組み合わせ、その目標は新クラブ結成による会員増強に置かれています。その4段階プロセスは、地域のニーズに基づいてカスタマイズすることが出来ます。

**地区ビジョン及び
戦略計画
の構成**

国際協会テーマ
We Serve

地区ビジョン
リノベーション
(成長目標)

戦略計画
(地区行動計画)

VISION2026

VISION2026

333-B地区中期5か年計画のタイムライン

2021~2026年度まで5か年間の地区独自の中期計画を策定し、地区ガバナーは第1/第2副地区ガバナーと連携し、地区全体を関与させて計画を実行する。

2022年度からはGMAプログラムを取り込み並行して地区GATがプロセスを推進し、サポートを提供し説明責任を果たす。

2021-22	2022-23	2023-24	2024-25	2025-26
中期計画の策定、地区全体を関与させて計画を実行	結果の追跡と報告、年間を通じて軌道修正	結果の追跡と報告、年間を通じて軌道修正、中期計画の中間検証	結果の追跡と報告、年間を通じて軌道修正	結果の追跡と報告、5か年計画の検証、次期計画策定

DG: 水沼 幸夫 三枝 久夫 後藤 一男

VISION2026

戦略計画 リノベーション1

中期ビジョン達成のために、大きな課題である

- ①「地区GATとクラブGATの連携の強化」
- ②「GMAを活用し会員基盤の拡充(GMT、FWTとGLT)」
- ③「地区内クラブ支援の拡充」

上記の3点を戦略テーマとし、各年の中期計画委員会において、計画の進捗を検証し、目標達成に向けて修正と実践を強力に推進していきます。

VISION2026

戦略計画 リノベーション2

クラブ活性化計画

- 入会候補者とつながる
- 入会候補者情報を管理する
- 新会員が溶け込みやすい環境をつくる
- 活気あるクラブをつくる
- 時代に即したクラブにする

クラブの向上を目指して
クラブ活性化計画にようこそ!

Club Quality Initiative



VISION2026

戦略計画 リノベーション3

- ①各クラブが30名以上の中堅クラブを目指す。
※会員増強の為の具体的な目標値を示す。
- ②アクティビティは出来るだけ全員参加する。
※若手会員を育てる。
※アクティビティを見直し、時代に即したものとす。
※アクティビティの本質を考え活動する。
この3つの活動目標を持続発展させる。



VISION2026

戦略計画 リノベーション4

- ◇ 毎年50人の純増
中期計画委員会とGMT・会員増強委員会が会員増強特別チームを立ち上げ、各クラブ毎年4名以上の会員増強を達成するために会員から候補者の情報を募り、毎月の進捗報告と情報交換を行い志気を高めながら実践する。
- ◇ PR・RT委員会との連携
ACTや例会の様子などを積極的にMyllionやホームページ・フェイスブック等にアップしPRする。



VISION2026

地区GAT及び役員選定におけるガイドライン

333-B地区の継続性及び持続性

《継続性》

1. 地区ガバナーは地区GATファシリテーターを兼ねる。
2. 第1副地区ガバナーは複合地区GMT委員を兼ねる。
3. 第2副地区ガバナーは複合地区GLT 委員を兼ねる。
4. 地区委員長の下に1名は次期キャビネットの委員長候補を指名する。

《持続性》

1. 第2副地区ガバナーの選出時に進行中の中期計画への合意形成を図る。
2. 第2副地区ガバナーの選出時に進行中の中期計画の進捗状況を検証し、軌道修正を行う。



VISION2026

グローバル重点分野

国際協会のグローバル重点分野である

糖尿病、環境保全、食料支援、視力保護、小児がんの人道奉仕分野を、333-B地区において2026年度までに奉仕インパクトを高め、目標を立て受益者数を増やす。



これらのグローバル重点分野の中で、糖尿病は最初に力を入れて取り組む分野です。



VISION2026

GMAの目的

- 1 新クラブ結成により地区の若返りを図る
- 2 新会員を加えてクラブの活性化を図る
- 3 仲間との親睦とエキサイティングな奉仕で、既存会員たちの意欲を再燃させる

すべてのクラブで
会員を増やす
(純増)



VISION2026

GMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) 4段階プロセス

1. チームを作る
グローバル・メンバーシップ・アプローチについて精通し、このアプローチ実施に向けてチームを作る。
2. ビジョンを構築する
地区のSWOT分析を行い、分析に基づいて目標を設定する。
3. 計画を策定する
利用可能なリソースを確認し、目標を達成するための行動計画を策定する。
4. 成功を収める
地区全体を関与させて計画を実行し、結果の追跡と報告をし、年間を通じて軌道修正を行う。



VISION2026

グローバル・メンバーシップ・アプローチ支援

チームを作る	ビジョンを構築する	計画を策定する	成功を収める
チームを編成 チームの管理 対立の管理 会員増強の支援 変革をリードする	SWOT分析 地区ビジョン(目標)に関する課題 会員増強の支援	目標設定 地区目標の達成に向けた行動計画策定 地区目標に関する課題 チームの管理 対立の管理 行動計画策定ワークショップ 会員増強の支援 変革をリードする	引き継ぎの準備 チームの管理 対立の管理 会員増強の支援 変革をリードする



VISION2026

中期5か年計画 GMA目標値

各年で会員数は純増50人を目標とする。
(正会員プラス35人、女性会員プラス15人、家族会員プラス15人)

	会員数	女性会員	家族会員	正会員	増減
2020-21	1,433	488	436	997	
2021-22	1,483	503	451	1,032	+ 50
2022-23	1,533	518	466	1,067	+ 50
2023-24	1,583	533	481	1,102	+ 50
2024-25	1,633	548	496	1,137	+ 50
2025-26	1,683	563	511	1,179	+ 50



VISION2026

GMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) [SWOT分析] (1)

私たちの地区にはどのような強み、弱み、機会、脅威があるでしょうか？

【強みと弱み】

強みと弱みは内面的なもの — 私たちが調整したり、変えたりできるものです。

- 地区内のリーダーは新クラブを結成する方法を知っている/知らない
- 毎年役職を埋めることに苦労している/していない
- 新会員に自分は歓迎されていると感じてもらえるよう、地区内のクラブは特に努力している/していない
- 地区内のクラブはソーシャルメディアをうまく活用している/していない



333-B地区 中期5か年計画

会員数の目標値グラフ



VISION2026

GMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) 【SWOT分析】 (2)

私たちの地区にはどのような強み、弱み、機会、脅威があるのでしょうか？

【機会と脅威】

機会と脅威は外的なもの — クラブを取り巻く地域社会で生じ、クラブに影響を及ぼすものです。

- 企業が生まれている/廃業している
- 早期退職者が増えている、若い家族が移り住んでいるなど、人口構成が変化している
- 他の人道奉仕団体が注目を集めようとしている/消えていこうとしている
- 人々と地域社会の結び付きが強まっている/弱まっている

脅威と思われる外的要因を機会に変えられることもよくあります。例えば、他の人道奉仕団体は奉仕の貴重なパートナーになり得ます。しっかりとリサーチしていただきたい。

VISION2026

GMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ) 【SWOT分析】ワークシート

【SWOT分析】 333-B地区 コーディネーター L

	強み (Strength)	弱み (Weakness)
内部環境		
外部環境	機会 (Opportunity)	脅威 (Threat)

VISION2026

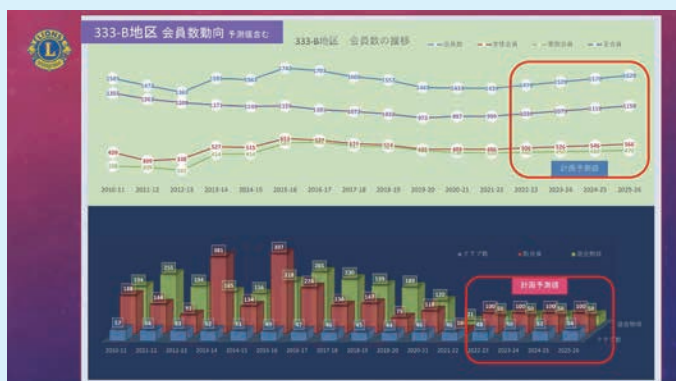
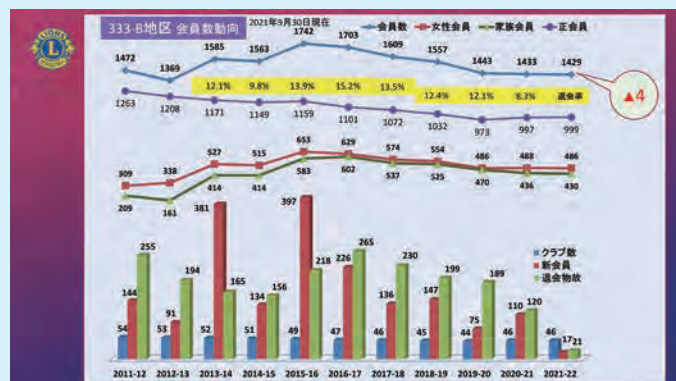
地区ビジョン (各セクションごとの成長目標)

地区ビジョン

- 奉仕事業 (GST)
- 会員増強 (GMT)
- 指導力育成 (GLT)
- LCIF
- マーケティング・コミュニケーション・IT

独自のカスタム目標

- 薬物乱用防止
- ライオンズクエスト
- YCE ・ レオ
- 環境保全
- その他



VISION2026

行動計画テンプレート

行動計画

うまくいくための目標は、具体的、測定可能、実行可能、現実的で、期限が設けられている。書き上げた目標ごとに、下のテンプレートを埋めてください。目標の進捗状況を評価する方法を、必ず定めるようにしてください。進捗表を評価した結果、その目標または行動計画に必要の追加が必要となる場合は、それらを修正する欄に記入します。

行動計画	測定可能	実行可能	現実的で、期限が設けられている
1. 奉仕事業	2. 会員増強	3. 指導力育成	4. 環境保全
5. マーケティング・コミュニケーション・IT	6. 薬物乱用防止	7. ライオンズクエスト	8. YCE ・ レオ
9. 環境保全	10. その他	11. その他	12. その他

VISION2026

行動計画のサンプル 作成ガイド

行動計画ガイド

このガイドは、各セクションの「目標」(Goal)、「行動計画」(Action Plan)、「実行計画」(Implementation)、「評価計画」(Evaluation)、「修正計画」(Correction)です。下記の内容に従って、各セクションの目標と行動計画を記入してください。各セクションの目標と行動計画を記入する際は、以下のガイドに従ってください。

1. 目標 (Goal) は、何を達成したいのかを明確に記述してください。

2. 行動計画 (Action Plan) は、目標を達成するための具体的な行動を記述してください。

3. 実行計画 (Implementation) は、行動計画を実行するための具体的な方法を記述してください。

4. 評価計画 (Evaluation) は、目標の達成状況を評価するための具体的な方法を記述してください。

5. 修正計画 (Correction) は、目標の達成状況が期待通りでない場合、どのように修正するかを記述してください。

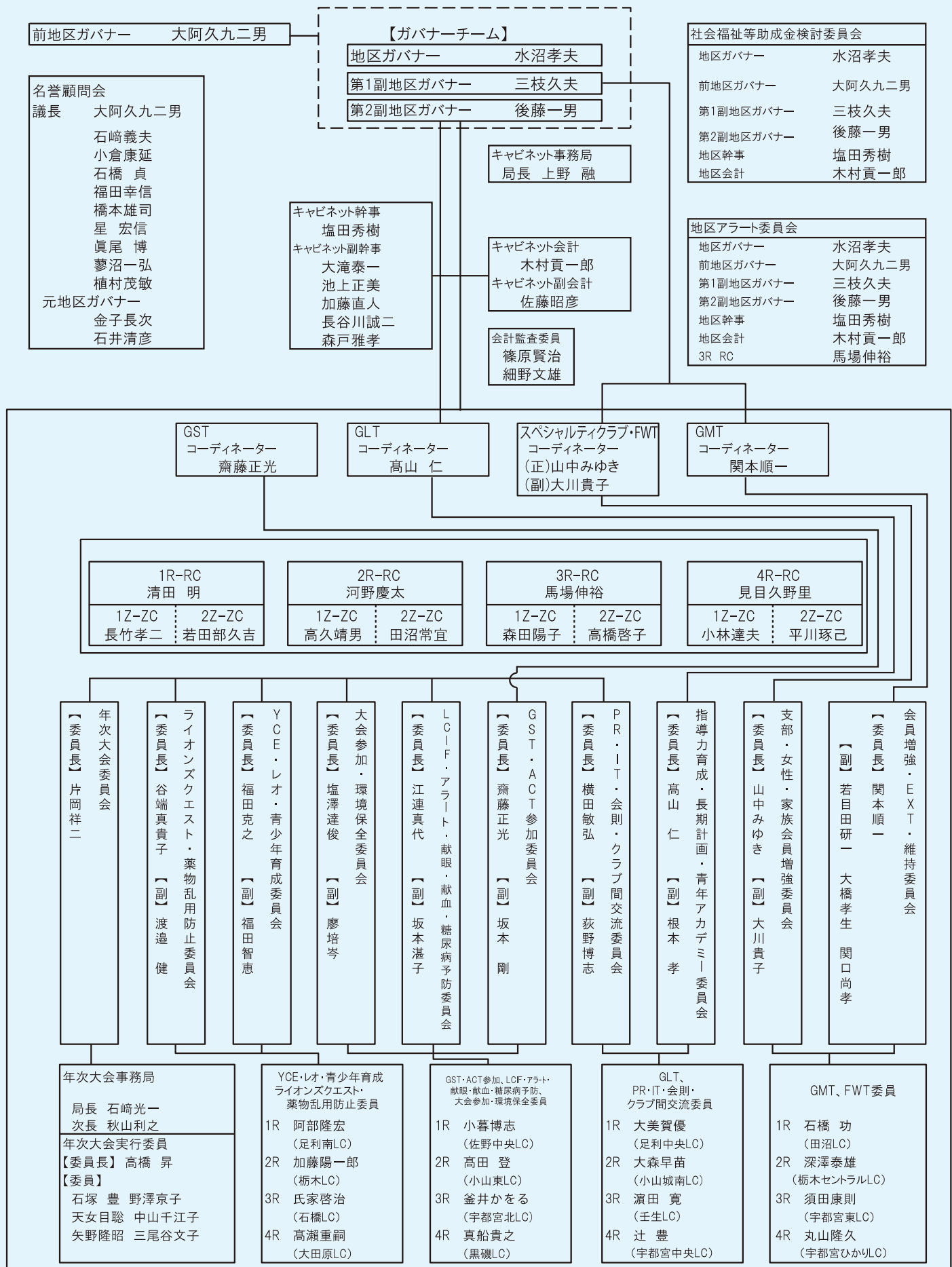
VISION2026

中期5か年計画

ありがとうございました

ライオンズクラブ国際協会
333-B地区 ガバナー 水沼 幸夫

333-B地区 キャビネット組織表(2021-2022年度)



333-A地区
(新潟県)

4 R

《1 Z》

- ・日光LC
- ・宇都宮中央LC
- ・今市LC
- ・宇都宮西LC
- ・宇都宮ひかりLC
- ・宇都宮友愛LC

《2 Z》

- ・黒磯LC
- ・大田原LC
- ・西那須野LC
- ・那須野ヶ原LC

4R

333-E地区
(茨城県)

3R

3 R

《1 Z》

- ・宇都宮LC
- ・石橋LC
- ・壬生LC
- ・宇都宮おおるり
高根沢LC

《2 Z》

- ・宇都宮東LC
- ・宇都宮北LC
- ・氏家LC
- ・真岡LC
- ・宇都宮二荒LC
- ・宇都宮河内LC
- ・宇都宮マロニエLC

333-D地区
(群馬県)

1R

2R

1 R

《1 Z》

- ・足利LC
- ・足利西LC
- ・足利南LC
- ・足利中央LC

《2 Z》

- ・佐野LC
- ・田沼LC
- ・葛生LC
- ・佐野西LC
- ・佐野中央LC
- ・岩舟LC

2 R

《1 Z》

- ・小山LC
- ・下野LC
- ・小山東LC
- ・小山西LC
- ・小山城南LC
- ・小山FCLC

《2 Z》

- ・栃木LC
- ・藤岡LC
- ・栃木都LC
- ・栃木うづまLC
- ・大平LC
- ・栃木さくらLC
- ・栃木セントラルLC
- ・栃木いずみLC
- ・とちぎ蔵の街LC

333-C地区
(千葉県)



ガバナー・スローガン

ちこうごういつ

「知行合一」

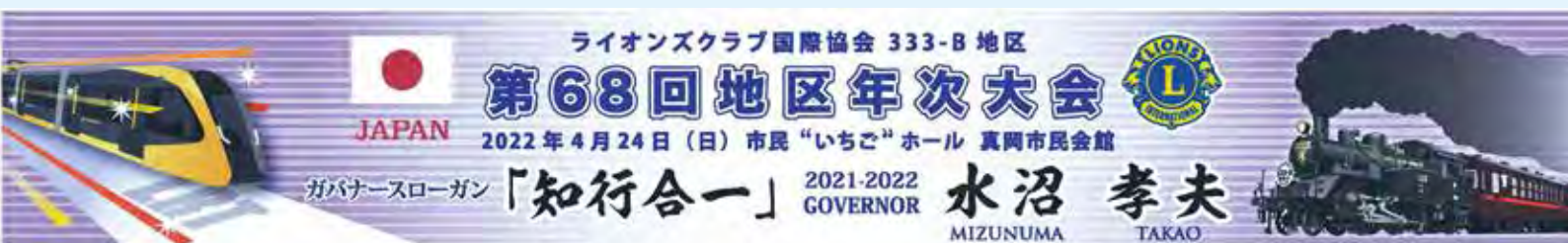
アクティビティ・スローガン

「リノベーション(renovation)District 333-B」
(刷新、再構築)

333-B地区の可能性を信じて We Serve!!

ガバナー方針

1. 奉仕のインパクトを高めるリノベーション！
2. 会員増強のリノベーション！
3. 指導力育成のリノベーション！
4. 魅力あるクラブづくりのリノベーション！
5. 奉仕活動の重点課題をリノベーション！





2021-2022年度 333-B地区ニュース

編集 PR・IT・会則・クラブ間交流委員会
委員長 横田 敏弘(石橋LC)
副委員長 荻野 博志(真岡LC)
委員 大み賀 優(足利中央LC)・大森 早苗(小山市城南LC)
濱田 寛(壬生LC)・辻 豊(宇都宮中央LC)
発行者 地区ガバナー 水沼 孝夫
発刊 2021年12月27日

ライオンズクラブ国際協会 333-B地区 キャビネット事務局

〒320-0063 栃木県宇都宮市陽西町1番37号

TEL 028-627-0012 FAX 028-627-0019 E-mail cabinet@lions-333b.org

URL <http://www.lions-333b.org/>